

平成27年10月29日
交野市立私市小学校
読書ボランティア
きさいちおはなしばたけ
代表 高垣京子

日増しに秋の深まりを感じる季節となりましたが、皆様お変わりなくお過ごしですか。
『読書の秋』、おはなしばたけでは、さまざまな勉強会に参加し、読むこと、本を選ぶこと、そして人とのコミュニケーションを楽しんでいます。

まずは、9/16 学校図書室にて、元小学校教諭でJPIC読書アドバイザーの北川通子先生をお招きし、「絵本の読み聞かせ講座」を開催しました。読み聞かせボランティアという立場だけでなく、元小学校教諭としての子どもたちへの目線を聞かせていただくことで、改めて各学年に対する新しい視点の向け方に気づくことができました。

そして、10/1は交野市図書館・教育委員会共催の「交野市学校図書館・地域ボランティア連続講座」の今年度第1回目に参加してきました。今回の講師の先生は大阪国際児童文学振興財団の土井安子先生。日本で出版された絵本の1冊すべてを読んでいるという土井先生のお話を聴くのは2回目。前回参加したメンバーは「また絶対行きたい!」と言い、前回行けなかったメンバーも「そんなにおもしろいなら絶対に行きたい!!」と言い... 大人数のメンバーで受講。期待を裏切らないおもしろいお話と共に、2年~2年内に発行された新しい絵本の中からおすすめを教えていただきました。

これから、それぞれのメンバーがいろいろと読み込んで、自分の気に入った本を子どもたちへ届けることにならるでしょう~楽しみに待っていてくださいね。

ほっとひといき



いろいろな職人います

私は、絵を描いたり、切ったり貼ったりするのが、本当にニガテなんです。司書さんから「新しい本が入ったので、紹介ポスターお願いします。」と言われたら「はいはい!!」と模造紙を広げて、本のカバーをチョキチョキと切ったり、それは絶対に読みたくなるわ~という一言を吹き出して付けたりして、魔法のようにポスターをちゃちゃと描いちゃう人やら、「今回のテーマ展示は『ハロウィンの本』にしようかなあ~」と言うと、即座にカボチャやおばけの飾りを七折紙で作っちゃう人など、おはなしばたけには、いろいろな職人がいます。あなたもその腕、おはなしばたけで活かしてみませんか?

記録ノート
より

2学期前半、どんな本を読んだのかな?
今回は、1学年のノートから。

1年
『いかりのギョーザ』
荻田 澄子 作
大島 妙子 絵
佼成出版社

いかりのパワーで焼くことが出来るフライパンのお話。いかりでギョーザをたくさん焼いて、皆のいかりが無くなりギョーザが食べられなくなると... 大阪弁のフライパンで笑ってくれました。(シエルティ)

2年
『ベッコウわすれちゃダメ!』
パット=ハッチェス 作
わけなべ しげお 訳
偕成社

おつかいを頼まれた男の子。たれいいう、バの中ですぐ物をつぶやくわですが...。コロコロ変わっていく男の子の言葉に、子どもたちは、「それちがう~!」「なしやで~!」と楽しそうに聞いてくれました。(ハッピー)

2年
『さるかに』
松谷みどり文、滝平二郎 絵
岩崎書店

おなじみ、秋らしい昔話。子どもたちも知っていたけれど、松谷みどりさんの語り口が民話らしい口調で、リズムも良かったので、集中して聞いてくれました。(ゆう)

<p>おはなしばたけの おすすめ本</p>	<p>低学年</p> <p>『どんぐり』 エドワード・ギブス 作 谷川俊太郎 訳 〈光村教育図書〉</p>	<p>低学年</p> <p>『おばけのジョージ』 ロバート・ブライト 作・絵 光吉夏弥 訳 〈福音館書店〉</p>	<p>中学年</p> <p>『たべもんどろ』 鈴木 のりたけ 〈ブロンズ新社〉</p>
	<p>中学年</p> <p>『地下鉄ねずみのミニ』 どぶねずみ大作戦 イレーヌ・シュワルツ 作 ミシェル・ゲー 絵 山脇恭 訳 〈童話館出版〉</p>	<p>高学年</p> <p>『動物の住んでいる世界』 一住掛絵本図鑑 ギョーム・デュプラ 著 渡辺淑人 訳 〈創元社〉</p>	<p>高学年</p> <p>『ほくのニセモノをつくるには』 ヨシタケジンスケ 〈ブロンズ新社〉</p>